



碧南ロータリークラブ週報

第2409回例会 平成20年5月14(水)

●会長 鈴木 敏弘 ●幹事 石橋 嘉彦 ●会場監督 新美 宗和 (SAA)

■例会日 毎週水曜日 12:30

■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■会報委員 新美惣英・長田和徳・平岩辰之・杉田 茂



2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは
分かち合いの心

● 齊唱

ロータリーソング 「我らの生業」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

トラベルアドバイザー (株)新川トラベル 非常勤顧問 高橋 晃様

西尾KIRARA RC 次年度西三河分区 ガバナー補佐 辻村和美君

西尾KIRARA RC 次年度西三河分区 分区幹事 伊藤則男君



鈴木 敏弘会長

会長挨拶

例会前には、永坂隆一様を偲ぶ会に、会員の多数の皆様に最後のお別れにお参り頂きまして衷心より御礼申し上げます。

5月11日（日）西尾ロータリークラブの50周年記念式典のご案内を頂き、石橋幹事と共に出席させて頂きました。

西尾ロータリークラブは、昭和33年5月6日蒲郡ロータリークラブをスポンサーとして、34名の有志で設立され、ここに半世紀の節目として、記念式典、記念行事を行う事としました、と田中正規会長よりご挨拶がありました。

また、第一部の式典の後、第二部として、テレビでお馴染みの日高義樹氏による記念講演（テーマはこれから石油価格はどうなるか、世界資源戦争が始まった）、第三部として市民参加の記念コンサートが開催されました。

マレーシア国のお話をさせていただきます。

1957年に独立、宗主国（支配力）であったイギリスのユニオンジャックを強調した国旗で、三日月と星はイスラムの象徴で、赤、白14本の筋は連邦を構成する14州を意味しております。人口約2036万人、首都はクアラルンプール、住民はマレー人60%、中国系30%、インド系他10%で、公用語はマレー語であります。

昨年の後半から名古屋→クアラルンプール線の航空路線が撤退となってしまい、搭乗客が安い運賃ばかりで儲からないと、直に効率の良い都市へ行き先を変えてしまいます。

セントレアから国際線時刻表を見ますと、中国、台湾、韓国を除くアジア就航路線は、バンコク、マニラ、シンガポールの都市だけで、セントレアも寂しい地方空港にさびれてしまったよう見られます。中国路線は、なんと12路線もあり、東北から南部まで、年ごとに拡大しています。これも経済発展著しい中国と中部経済との交流の証しだろうと思われます。

マレーシアは、イスラム信者の比率が高く（53%）、首都の中心には、イスラム寺院が建ち並び、女性はスカーフで顔を覆う姿が多く見られます。

ホテルに泊まると「QIBLA」と書かれた緑の矢印が天井に貼ってあるところが多くみられ、日本人の感覚では非常口かと思ってしまいますが、これはイスラムの聖地メッカの方向を示す印です。旅行者は、ホテルに泊まって一日5回、聖地に向かってお祈りをしますが、方向が分からなくては大変だというわけです。

マレー人の方々はお祈りの時間になると一斉に仕事を中断し、マットを敷いてメッカの方角に向かい、お祈りをします。日本の工場でラインに入っての仕事は勤まらないのではないですか。

産業は、天然ゴム、パームオイル、木材、錫、石油などで、マレーシアのお土産はなんといっても錫製品で、「セランゴールピューター」の製品は、世界的にも価値の高いお土産あります。

数年前より、日本人の年金受給者が定年退職後、海外ロングステイ先として、物価の安いこの国が一躍脚光を浴び、多くの日本人がマレーシアで老後を楽しんでおられるようです。

本日は、このようなことをご紹介して挨拶とさせていただきます。

よろしくお願ひ致します。

ガバナー補佐挨拶

次年度ガバナー補佐 辻村 和美君

貴重なお時間を頂きます。ほんの少しご挨拶を申し上げたいと思います。

先程、ご紹介を頂きましたように、次年度ガバナー補佐を務めさせて頂きます辻村と申します。

お隣の西尾KIRARAロータリーからの出身でございます。まだ人数の少ないロータリーでございますけれど、順番がまわってきましたので、やむを得ずお受けしました。

ロータリーに関して、あまり詳しいわけではありませんが、西尾ロータリーに3年間いました7人が西尾RCの出身で、KIRARARCを設立した一人という経歴がございます。

まだ、新しいロータリークラブでございまして、ガバナー補佐も私で2人目でございます。

すでに皆様方、多数の方がご存知かと思いますが、次年度のR I会長の李東建（リー・ドンカン）さんの目標は「夢をかたちに」でありまして、次年度には正式に訪問させていただき、いろいろなお話を聞かせて頂きたいと思います。

伝統ある碧南ロータリーさんのところへお邪魔しますのは緊張いたしますが、来年度一年間一生懸命務めさせて頂きますので、皆様方の御指導、御鞭撻の程、よろしく申し上げて挨拶とさせて頂きます。

よろしくお願ひします。



辻村 和美君

幹事報告

- 他クラブの例会変更、並びに第11回理事会議事録については、幹事報告書の通りです。



石橋嘉彦幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数79名(内出席免除者11名の内出席者5名)出席者60名

出席対象者 60／73名	出席率 82.19%
欠席者19名(病欠者0名)	前々回修正出席率 93.24%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

西尾KIRARARC 次年度ガバナー補佐 辻村 和美君 } 次年度分区幹事 伊藤 則男君 } ニコボックスにたくさん頂戴いたしました。

鈴木 敏弘君 例会の挨拶の中で私が知人としてご紹介しております方を本日卓話の講師をとしてお呼び致しました。よろしくお願ひ致します。

樅山 善久君 本日開催されました「永坂隆一氏の偲ぶ会」に会員の皆様の多数のご参列、誠にありがとうございました。

平岩統一郎君
長田 豊治君} 次年度ガバナー補佐 辻村様、分区幹事 伊藤様のご来訪を歓迎致します。

鈴木 輝彦君 AAKK 5月号、安管事業所訪問に掲載されました。

〈創立50周年実行委員会〉

式典委員長 池田弘孝君

御案内は306号室でございましたが、変更になりました302号室にて委員会を開催します。式典委員会は、プログラムの骨格が決まりました。残された大きな問題は、「厳粛」にというテーマです。それにはどう応えるか、皆様のお知恵を拝借しながら進めてまいりますのでよろしくお願ひ致します。

祝宴委員会は、本日予定通り委員会開催致しますので、お忘れなくお願ひ致します。(SAAより)

卓 話

「シニア世代の海外旅行をより楽しくする、旅のコツ」

トラベルアドバイザー (株)新川トラベル非常勤顧問 高橋 晃様

ただ今、ご紹介にあずかりました高橋でございます。本日はよろしくお願ひ致します。日頃より、新川トラベルを御利用頂きまして誠にありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

日本交通公社 (JTB) によりました経験を含めて「シニア世代の皆様方により効果のある海外旅行をお楽しみ頂くコツ」について、お話しさせて頂きます。



一昨日、中国の四川省で大きな地震が発生し、大変大きな被害になっています。実は、この四川省は自然遺産であります。九寨溝の黄龍だとか、パンダの保護区の臥龍という所は、日本の方が中国旅行の中で今、一番訪問されている地区であります。この辺の道路状態が、大変悪い状況になっているようで、今日お店に寄ってみたら一部ツアーの催行が中止になるという情報も出ているようです。一刻も早い回復を願っています。海外旅行が1964年に観光渡航の自由化がスタートして42年経ちますが、今では大変多くの方が海外旅行を楽しみに出かけています。

今年は、1700万人～1800万人位の方が、海外へ出かける事を見込んでいます。毎年、5月のゴールデンウィークの最後の日になりますと、各空港でスーツケースといっぱいのお土産を持って楽しんで帰って来るような映像がテレビで放映されています。

今年は、中国の毒ギョウザの問題や、チベット問題などが影響し、成田空港では5%減少しているそうです。一つは、景気が停滞し、減速気味であるということと、大きな費用面で、これが「サーチャージ」と言って、皆様方が海外へお仕事等で行く場合は、航空運賃の他に非常に高い特別付加運賃をお支払頂いている訳です。普通は、シンガポールキシロンという石油価格は1バレル50円が基本としていますが、それでは、航空会社は儲からないので、120ドル以上とどんどん値上がりしていまして、現在ヨーロッパを往復しますと往復4万円、片道2万円が追加料金として課せられている訳であります。ハワイでは片道14,000円ですから、往復28,000円を旅行代金以外に別途頂戴し、セントレアの空港施設使用料と訪問する国の空港税や色々な国の諸税を払って頂いている訳です。アメリカへ行きますと35,000円から40,000円位のお金を特別に払って頂いています。こういった事が家族大勢で旅行へ行きますと相当な金額になってしまいます。1人分の航空運賃以上に付加運賃を支払う事になってしまう事が、海外旅行に大きなブレーキをかけている現状になっているかと思います。

シニアの皆様方と言つては失礼ですが、60歳以上の方をシニア世代と考えている訳ですが、海外へ非常に多くの方が出かけられる時代であります。通常ビジネスは別としまして、観光で行く場合はパッケージツアーや行く方が、非常に多い訳ですがもう一つは個人手配旅行で、ご自分の希望する航空会社やホテルを全てオーダーメードで作っていく旅行もあります。

パッケージツアーや選び方も色々あります、今回はそのコツについてお話しさせて頂きます。

パッケージツアーや添乗員が出発時から付き添つて御案内する旅行と訪問先の空港にて現地の添乗員がお待ちして御案内する旅行の二通りのコースがあります。又、添乗員付きの旅行の場合は、15名以上が集まらないと出発催行しません等とパンフレットに旅行条件が色々と記載されていますので、旅行に行きたくなつた時パンフレットを取り寄せて条件確認をするのも選ぶ一つのポイントだと思います。それとこの頃は「旅行される方のみで出発するコース」で行かれる旅行が多くなっています。

パンフレットの見方として、添乗員が付くか付かないかを見る。付いた場合は何名様が催行最小人数かを確認する。多い人数ですと値段は安くなりますが、20人以上とか20人～30人までとか多い場合は40人位等が一つのグループとなって動きますので、何かと無駄な時間がでてきます。

ご年配の方になりますと、出発間際にお一人の方がトイレに行って帰つて来ると次の人がちょっと私も行ってくるというように5～10分、場合によつては20分位かかります。又、トイレが混雑していると30分位の無駄な時間が発生してしまいます。やはり、お金で時間を買って頂くわけですので、旅先で楽しく出来る時間が多く取れるかがポイントではないかと思います。

値段の高い旅行ですと、15名様限定でそれ以上は集めませんという商品も沢山出ています。通常外国のバスは30人～40人位乗車できますが、40人のツアーや満席で窮屈感があり、それこそストレスが溜ってしまう状態になります。

それが、15名から20名限定となりますとバスの半分の席が余り、余席がありますので本当にビジネスクラスで旅行するような感じを味わう事が出来ますから、値段が高いようでお安い様にも思えます。このような事も含めて、催行最小人数も考慮して頂ければ良いと思います。

航空会社も旅行値段に関わってきます。日本の系列の航空会社（JALと全日空）は値段が高いです。外国の航空会社ですと、欧米系の航空会社は日本より少し安く、アジア系の航空会社より高くなります。その代わり、ヨーロッパ系の航空便ですとヨーロッパへ行く場合、目的地までの直行便など乗り換えなしで行けるメリットがあります。

アジア系の航空会社は、何と言つてもお値段が安いというのが一番の魅力ですが、ヨーロッパへ行く際に香港、シンガポール、バンコク等で乗り換えをしなければならないので、乗り換え時間が4～5時間位かかり、その町の観光が出来てしまう程時間がかかります。それさえ我慢できれば、アジアの航空会社は大変魅力的な値段で旅行へ出かけられます。

今、航空会社を選定する時、航空会社の連合体というのがあります、皆さんの中に入会されてメンバにならされている方もお見えかと思います。

全日空が加盟しています「スターライアンス」という世界最大の航空会社の連合体は、各大陸の主な航空会社が加盟しています。それに加盟している航空会社はと申しますとユナイテッド航空、ルフトハンザ、シンガポール航空、タイ航空、アシアナ航空等です。それらの航空会社を利用した時マイレージが貯まるというメリットがあります。

日本航空は昨年でしたか「ワンワールド」という連合体に加盟しました。「スターライアンス」よりは少し小さいですが、英国航空、ブリティッシュ航空、アメリカン航空等が加盟しています。

三つ目のグループとして、ノースウェスト航空を中心とした「スカイチーム」という連合体があります。

このような事を知つては、マイレージを貯めるという意識が少しあれば、そのような航空

会社選びも出来るのではないかと思います。

一定のマイルが貯まると（15,000マイル、20,000マイル）国内の航空券や、場合によっては海外の航空券がGET出来たり、エコノミーの航空券を購入して頂いて、マイレージを使ってビジネスクラスにグレードアップしてもらえるようなメリットもあります。

他に各種の金券カードに引き換える事も出来ます。ツアーを選ぶ時の重要なポイントになると思います。

ツアーのパンフレットの中に、あらかじめ、例えば「日本航空の何便を利用してパリまで行きます」という様な便指定のツアーは価値の高い旅行です。このようなコースで行けば間違いありません。

お値打ちなツアーのパンフレットにはたくさんの航空会社名が載っています。これらのコースは出発一ヶ月前でないと、航空便が決まってきません。予定していた時間や航空会社が変わったり、乗り換えて長時間待たされたりしますので、旅行に行く時はあらかじめ航空会社の便も調べて把握されておくと良いかと思います。

後は、ホテルのグレードも料金のポイントの一つでございまして、普通はS L（スーパー・ラグ・ジャリー）というクラスです。その他は、Lクラス、Aクラス、Bクラス等各旅行会社の基準で決めております。だいたい各社横並びで決めているので、それほど差があるようなことはありません。多少、背伸びしている旅行会社もあれば、世間が認めるグレードで決めている旅行会社もあります。

アルプス、カナディアンロッキー等の山々の観光地にお出かけになる時は、年中天候が晴天とは限りません。朝から真っ白で何も見えなく、翌日には移動しなければならない、その翌日は晴れて背中で見ながら次の目的地に移動するというのは残念なことですので、絶景な場所に行かれる場合は、是非その場所に連泊するコースを選んで頂きたいと思います。

グレードの高いホテルに宿泊して頂ければ、毎朝の食事も質の高い食事が期待できます。夕食は外のレストランやローカルレストランで食事をとするケースが多いです。お値打ちツアーだと、一つしかないレストランで決められた食事しか出てきませんし、食事の種類も少なかつたりします。

五ツ星ホテルに宿泊しますと食事も二ヶ所位のビュッフェ形式又は、セットメニューで出されるレストランなどからお好きな場所が選べます。もちろん食事のレベルも高いです。

奥様と御一緒に行かれる場合は、グレードの高いホテルに泊まられると警備等のセキュリティ一面は保障出来ますので事故に遭遇するなどの危険もなく安心して宿泊できます。

ホテルのパンフレットの中で、旅行会社がツアーを企画する時に、シーズンになるとホテルのベット数が完全に足りなくなってしまい、そのホテルがお取り出来ない場合があります。その場合の旅行会社の逃げの手段として、シーズン中の人気観光地では、少し条件の悪い離れた所のホテル等がパンフレットに記載されているような事もあります。又、イタリアでは市内中心ではホテル等の大きな建造物を作ることが規制されており、ホテルの絶対数が不足しており、近郊の町に代替として泊まる訳です。この場合、1泊だけならまだ我慢ができますが、連泊して自由時間が半日位あった場合、交通の便が不便で市街地中心に出かける時間もなく、中途半端な過し方になってしまいます。イタリアのパンフレットにはホテルの場所が、例えばフィレンツェまたは、近郊都市等と明記かれていることも良く目にします。

質の高い旅行ですとホテルもグランドホテル、部屋は山の見える部屋、海の見える部屋、湖側、滝の見える部屋等、条件指定されており快適に旅行ができます。

お値打ちツアーの食事の内容は、夕食は3品コースメニューと言いまして、サラダかスープのいずれかとメインディッシュの肉料理あるいは魚料理で、肉と言ってもビーフが出てくれば良い

ですが、チキンの場合もあります。お魚ですと鱈等が普通でその位で我慢しなければいけません。最後はデザートとなり終わりです。

ヨーロッパでは三ツ星レストランという最高級レストランが色々あります。そういうレストランを1~2回組み込んだツアーのコースもあります。しかし、毎日同じような食事では飽きますので、自分達で事前に調べて、自由時間にお好きなお店に行かれる事をお勧めします。

食事の量ですが、欧米ですとボリュームは日本と違って倍はありますので、60歳以上の御夫婦でお出かけの場合、二人で一人前として色々種類を御注文された方が良いと思います。

パンフレットで注意して頂きたいのは、お値打ちツアーの東南アジア方面、香港、中国、シンガポール等のツアーのパンフレットを見ますと市内観光の中にお土産ショップに3箇所立ち寄る等の明示がされています。この場合は但し書き欄に観光を放棄される方は申し込みが出来ませんと記載されています。これは、現地の旅行社がお土産屋さんにツアー客を御案内することにより、買っても買わなくてもコミッションを貰うしくみになって成り立つツアードで、キャンセル代は高いので格安ツアーの場合は注意して頂きたい。

次に旅行の持ち物の準備として1~2ヶ月前でも良いので、早めにいたしましょう。最初にスーツケースだけでも出しておきます。早くすることによって健康管理にも気を配り、楽しみが早くから高ぶって参りまして、旅行へ行く気になりますと日常生活で無理をしないよう、注意を払った行動を取って頂くことが必要かと思います。

カバンについては、出来るだけ大きい物、カギのかかる物、軽い物でスーツケースの形状の物が良いです。

大きめのカバンをお持ち頂いて、飛行機にお乗り頂く場合、ファーストクラス、ビジネスクラス、エコノミークラスと荷物の許容量が違います。

太平洋路線のアメリカ線は荷物の1つの重さは35kgまで、個数として1人2個まで預ける事が出来ます。大きさは273cmと制限があります。アメリカ線では重さについて御心配する事はないです。

ヨーロッパやオセアニア、アジア方面では、エコノミークラスは20kg、ビジネスクラスは30kg、ファーストクラスは40kgまで預ける事ができます。

この1~2年は、燃料の関係で非常に厳しいところが多くなってきました。1~2kg超過では何も言わないと思いますが、5kg以上超過しますと超過荷物料金を請求される場合もあります。

お荷物は出来るだけ余分な物は持っていくのが原則です。衣服類等の着替えは、女性の方はいっぱい持っていくますが、半分は袖を通さなくて持って帰られます。帰りはお土産等で荷物が増える事は間違いないと思いますので、行きはカバンの中身は少しでも軽めにされた方が良いです。機内に持つて行く物、機内に預ける荷物に分けてできるだけ無駄な物は持参しないようにしましょう。持つて行こうか置いていこうかと迷ったら置いていった方が良いと思います。

薬は外国ですぐに買うことが出来ないので多く持参する事。薬の基本3種類として①痛み止め(鎮痛剤)、②風邪薬、③整腸剤等のいずれも飲み慣れたものを持参されると良いです。他には擦傷用にバンドエイドは必要です。

その他に持つて行くと便利な物としてウェットティッシュは多めに持参して下さい。一流ホテルの部屋のトイレでもウォシュレットの設備は殆どありません。最後の一拭きに利用するとすっきりした気分で一日が始まります。後は、入浴剤、ガムテープ、シグナルマーカー、風呂敷、ゴルフボール、ペントライト等を持参されることをおすすめいたします。

その中で、ゴルフボールについては、飛行機の中で長時間乗りますと、エコノミー症候群というのがよくあります。事実何人かの方が年間に肺のところに血栓が溜まって、心筋梗塞で亡くなられる方もあります。その予防のためにゴルフボールを飛行機の中で長時間乗る時に足の裏に

ボールを置いてクリクリしたり、足のかかとを屈伸運動したりするのに必要です。又、各航空会社は飛行機の中で、エコノミー症候群の防止のストレッチ体操を映像で映しております。

もう一つのゴルフボールの使い方として、中国のホテルはバスタブの栓が抜けてないとか、壊れている所が多いので、ゴルフボールがあれば、ピッタリはまってうまく使えます。特に、中国の昔風のホテルや田舎のホテルですと古いバスタブを使っている所がありますので注意して下さい。

次に、クルーズ旅行について、これは非常に楽な旅行手段です。

値段が高い、退屈、船酔い等心配ありません。「荷造り1回、荷解き1回」お荷物はお部屋に置いたままで済みます。

しかし、飛行機で1時間かかるところが1日かかりますが、船内のイベント、食事等が全て込みであります。朝、目が覚めると目的地が向こうから近づいてきます。そのような事を考えるとそれほど高額とは思いません。現在ですと、自宅から船のキャビンまで普通にお荷物を運ぶ事ができますし、下船する時はお部屋の中から宅急便で自宅まで送る事が出来ますので、手ぶらで船に乗って、手ぶらで船を降りて来る事が出来ます。

日本では飛鳥II、日本丸、パシフィックビーナスなどの専用の客船が出来て、名古屋港に年、数回入港しています。

是非、夏に東北の三代祭りクルーズや、阿波踊りクルーズなどを企画しておりますので、機会がありましたら、お乗り頂きたいと思います。

海外旅行は、1に健康、2に安全だと思います。睡眠不足になる方もあるかもしれません。現地に行っても、日本の常識は海外では非常識とも言われまして、道路も通行帯も逆の所がたくさんありますので、交通事故に遭わないように注意してください。又、スリ、引ったくり等にも細心の注意を払って行動して頂く事をお願い致します。

本当に拙い話しを御拝聴して頂き、誠にありがとうございました。

これからも良い旅を皆様にして頂きます様、よろしくお願ひ致します。

今日はありがとうございました。

次回例会案内 平成20年5月28日（水）

『50周年記念行事について』

碧南ロータリークラブ 50周年記念実行委員会